



令和 5 年 7 月 25 日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

～2023年度「無人飛行ロボット活用促進事業」（愛知県事業）～
全天候型ドローンと国内初のDID地区(人口集中地区)における1対多運航システムを活用した複数機運航を実施します

2022年12月より、有人地帯における補助者なし目視外飛行（以下「レベル4飛行」という。）が解禁となり、より一層の無人飛行ロボット（以下「ドローン」という。）の活用が期待されています。

愛知県では、あいちロボット産業クラスター推進協議会（会長：愛知県知事）を核とし、ドローンの開発支援や、社会実装を目指した実証実験の実施など、ドローンの産業活用に向けた取組を推進しています。今年度は「レベル4飛行を用いた新ビジネスの実現」に向けた課題を明らかにするとともに、その解決に資する新技術を活用した先進的な実証実験を行い、新たなビジネスモデルの創出・発信を目指します。

今回の実証実験は、豊川市及び新城市を事務局としたドローン・エアモビリティに関する官民協議会である東三河ドローン・リバー構想推進協議会等が参画し、下記のとおり実施します。

記

1 実証実験概要

以下の概要で実施を予定しています。

実証地域	豊川市内
実験内容	薬品卸業者から薬局店舗等への医療品等配送について、トラック配送をドローンが代替するビジネスモデルを想定した実証実験を実施します。ビジネスモデルの成立には、天候によらない安定した運用、1対多運航による採算性の向上が必要となります。 実験に際しては、河川上空を航路とした DID 地区(人口集中地区)で飛行を行い、耐候性に優れた全天候型ドローンを活用します。さらに、1対多運航（1人の操縦者が複数機体を運航すること）に対応する運航管理システムを活用し、1度に複数のドローンが異なる薬局店舗へ配送します。

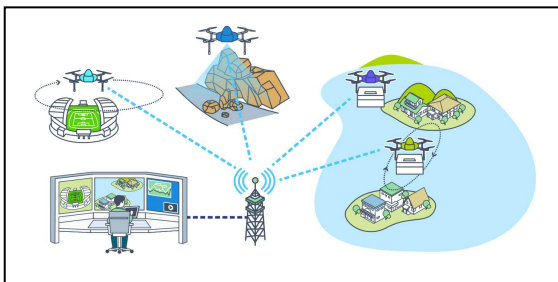


【使用予定のドローン】



(株)プロドローン製
「PD6B-Type3」
・機体サイズ：2,181mm×2,398mm
・推奨ペイロード（最大積載量）：20kg
・飛行時間：20分（4.9kg 搭載時）
ドローン配送本格運用機体。保護性能規格 IP44※1 をクリア

【1対多運航に対応する運行管理システム】



KDDI スマートドローン(株)が開発を進める運行管理システム。
1人のオペレーターが複数の機体の操作を行う。

※1 あらゆる方向からの水しぶきからの保護性能等の試験実績

【事業実施体制】

名古屋鉄道株式会社に事業委託し、同社を幹事会社とする企業グループで事業を実施します。

企業及び団体名	役割
名古屋鉄道株式会社 (名古屋市中村区)	事業総括、関係者調整等
株式会社プロドローン (名古屋市中村区)	機体開発・運航
KDDI スマートドローン株式会社 (東京都港区)	通信、飛行制御システム
大同大学	運航管理、技術協力
株式会社グリーンサービス (名古屋市中村区)	医療品配送における実証協力
中北薬品株式会社 (名古屋市中村区)	医療品配送における検証協力
サーラ物流株式会社 (豊川市)	実証実験協力
豊川市	実証実験協力



東三河ドローン・リバー構想推進
協議会※2

実証実験協力

※2 豊川市、新城市を事務局としたドローン・エアモビリティに関する官民協議会

2 今後のスケジュール

2023年8月上旬	実証実験内容検討・技術面でのルート検証
2023年8月～9月	テストフライト実施
2023年10月～11月	実証実験本番 ※実証実験の日程は別途調整の上、決定します。 ※詳細が決まり次第改めて記者発表します。
2023年12月～2024年1月	実証実験結果の分析、追加調査、ビジネスモデルの作成
2024年2月～3月	成果発表会

【お問合せ先】

東三河ドローン・リバー構想推進協議会 事務局
豊川市役所 産業環境部 商工観光課 担当：柴田、橋本、竹下
TEL:0533-95-0263 FAX:0533-89-2125 Eメール：shoko@city.toyokawa.lg.jp



DRONE・RIVER
HIGASHI MIKAWA
IN AICHI